

2008年11月に改訂しました。
(下線部及びリスク区分)

この説明文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

駆虫薬

虫下しセメン錠S

第2類医薬品

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと ☒

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい。
他の駆虫薬、ヒマシ油
2. 3回以上続けて服用しないで下さい。
なお、再度駆虫を必要とする場合は、1ヵ月以上の間隔をおいて下さい。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
 - (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (5) 次の診断を受けた人
肝臓病
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃痛、腹痛、悪心・嘔吐
精神神経系	頭痛、めまい

- (2) 効果がみられない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。

口のかわき

その他の注意

一時的に物が黄色く見えたり、耳なりがあらわれることがあるが、これらの症状が翌朝まで継続した場合には、翌朝分の服用を中止して下さい。

効能・効果

回虫の駆除

用法・用量

年 齢	1 回量	1 日服用回数
15歳以上(大人)	6錠	2回
11歳以上15歳未満	4錠	
8歳以上11歳未満	3錠	
5歳以上8歳未満	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

1日2回、空腹時に服用して下さい。あるいは夕食をなるべく軽くし、就寝前と翌朝の2回服用して下さい。

なお、3回以上続けて服用しないで下さい。

<用法・用量に関連する注意>

- (1) 用法・用量を厳守して下さい。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3) 便秘性の方は本剤服用後、虫を排泄するため、適宜瀉下薬を用いて下さい。

成分・分量 1日量(12錠)中

サントニン……………200mg

添加物として乳糖水和物、バレイショデンブン、タルク、セルロース、カルメロースCa、メチルセルロース、ステアリン酸Mgを含有する。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4) 表示の期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。

お問い合わせ先

中新薬業株式会社 営業部 電話(076)475-2121 受付時間 8:10~16:40(土、日、祝日を除く)



製造販売元 **中新薬業株式会社** 富山県滑川市上小泉504-2